タピアン®
TAPIEN

Flower Data

クマツヅラ科バーベナ属／冬越し可（寒冷地除く）
【開花時期】4～11月
【その他】花径：4～5cm・草丈：10～20cm

置き場所　直射日光を好みます。

●直射日光を好みますので、日当たりの良い屋外で管理してください。

水やり　土が乾いているのを確認してから、たっぷりと与えましょう。

●鉢土が乾いたらたっぷり水を与えてください。花や葉に直接水をかけると、株が傷んだり、蒸れや病気などの原因になりますので、株元から水やりしてください。

肥料　定期的に与えましょう。

●市販の肥料を準備しましょう。花をたくさん咲かせるためには欠かせません。植込み時には直径30cmのプランターに置き肥として元肥を5粒混ぜ込みましょう。

●追肥は植え込み後1週間くらい経ってから、市販の液肥を週1～2回のペースで定期的に欠かさずやってください。
※お手持ちの肥料に記載されている肥料の使用方法、濃度、頻度を参考にしてください。

摘芯　植え込み2～3週間後　最初のピンチ（枝先摘み）！

ポイント ●間延びしてきた枝先を軽く刈り込みます。目安は、鉢の外に延びた枝を鉢のまわりに沿って刈り込むことです。

●植え込み直後にポリポットからはみ出ている枝葉をまず刈り込んでもかまいませんし、2～3週間のうちにこまめに枝先を摘んでもかまいません。

●こうすることによって、分枝が促進されて枝数が増え、将来花芽を沢山付けることになります。花が咲いていても、花芽があっても可哀相ですが思いきって切ってください。

●但し枝先を摘み取る際には、株元に葉があることを確認してから行ってください。葉のつけね部分から新しい芽が出てきます。

●あとは、日当り・水やり・肥料やりをきちんと行い、病害虫に注意すればOK。1ヶ月から1ヶ月半で満開になります。タピアンの場合、特にエカキムシやアブラムシ、オンシツコナジラミなどにご注意ください。適正な園芸薬剤で予防と防除をお願いします。

【刈り込み前】

【刈り込み後】

満開時　植え込み後　約1か月半

●摘芯をしたことで枝数も増え、たくさんの可憐な小花が咲きました。

ポイント　●日常管理に**「花殻摘み」**を加えてください。こまめにやることが大切です。

●また、梅雨時は天候も不順で台風もよく襲来します。マンション高層階のベランダなどでは特に激しい風雨に気をつけてください。

●こうした管理を怠らず、暫く花を楽しみましょう。枝先にしか花がつかず株元の花が少なくなったり、全体に花数が寂しくなったら、今度は大胆な切り戻しを行う準備です。

切戻し　植え込み後約2ヶ月半　大胆な切戻し

●枝も延びてふんわりとハンギングしていますが、株元の花が寂しくなってきました。思い切って切り戻しを行いましょう。

ポイント　●株元から15cmくらいを残して、大胆に切り戻してください。鉢の回りに沿って行うのが目安です。またこの時、必ず株元に葉があることを確認したうえで切り戻しを行ってください。

●切り戻したタイミングで、追肥として元肥を5粒置きましょう。

●こんなにすっきりとしました。再び枝が伸び、花が咲くまでの間、しばらく待ちましょう。
もちろん、日当り・水やり・肥料やりはきちんと行ってください。特に肥料は切らさずにきちんとあげましょう。

【切り戻し前】

【切り戻し後】

再び満開　切り戻し後　約1ヶ月半

●より形よくボリューム感にあふれて再び満開になりました。しばらくしてまた株元に花数が少なくなったり過繁茂になったら、切り戻してください。秋までお楽しみいただけます。

冬越し　タピアンは関東以西の温暖な地域では冬越し可能です。

●秋が過ぎ花が終ったら短く刈り込み、霜にあたらない日当りの良い場所で管理してください。

●水やりは回数を減らし、肥料は特に必要ありません。

●春になり新芽が吹いたら一回り大き目の鉢に植え替え、元肥をほどこしてください。

ポイント　病気に強いので、花壇植えにもおすすめ！

●うどんこ病にも強く、梅雨時期も乗り切る丈夫なバーベナなので、花壇植えやグランドカバーにもおすすめです。

栽培の過程でご不明な点やお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

サントリーフラワーズお客様センター

電話番号：0570-550-087

（平日10：00～17：00　土・日・祝日休）

メールによるお問い合わせ　info@suntoryflowers.co.jp

サントリーフラワーズホームページ　http://suntory.jp/FLOWER/